

ダイムロン・メタゾスルフロン剤 ツインスター (1キロ粒剤 / ジャンボ)	取扱メーカー： 日産 原体メーカー： エス・ディー・エス，日産
成分： ダイムロン〔尿素系〕 ……………10.0%（粒剤），25.0%（ジャンボ） メタゾスルフロン〔スルホニルウレア系〕 ……………1.0%（粒剤），2.5%（ジャンボ）	性状： 類白色細粒（粒剤） 淡褐色細粒 水溶性パック入り1パック40g(ジャンボ) 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】…………… 〈共通〉

- ホタルイやクログワイなど多年生雑草にも卓効を示す水稲用除草剤。
- 多年生雑草の塊茎形成も抑制，翌年の発生要因を減らすことが可能。
- ホタルイ花茎10cmまで使えるので，残ってしまったホタルイの除草に適している。
- 有効成分の特性は，参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5．水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので，ノビエ3葉期までに時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので，必ず適期に散布するように注意する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	ジャンボ
ホタルイ	花茎10cmまで	
ウリカワ	3葉期まで	
ミズガヤツリ	3葉期まで	4葉期まで
へらオモダカ	2葉期まで	3葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生始期まで	
オモダカ	発生始期まで	—
クログワイ コウキヤガラ	草丈30cmまで	
シズイ	草丈20cmまで	草丈10cmまで

●オモダカ，クログワイ，コウキヤガラ，シズイに対しては，必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用使用する。

【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5．水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ，れんこん，せり，くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

〈粒剤〉

●移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合は，雑草の発生状況をよく観察し，時期を失ないように適期に散布する。

●無人ヘリコプター散布の際は，共通注意事項の2．空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

〈ジャンボ〉

●本剤は小包装（パック）のまま10a当り10個の割合で水田に均等に投げ入れる。

●散布時は圃場の水深を5cm以上にして実施する。

●移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合は，雑草の発生状況をよく観察し，時期を失ないように適期に散布する。

【安全対策上の注意】…………… 〈ジャンボ〉

●藻類に影響を及ぼすので，使用時並びに使用後も注意。

●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

【適用と使用方法】

① ツインスター 1 キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ	移植後5日～ ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで	1 kg	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	1 回※

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数 : 3 回以内 (育苗箱散布は1回以内, 本田では2回以内)

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数: 2 回以内

② ツインスタージャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ クログワイ コウキヤガラ シズイ	移植後5日～ ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで	小包装(パック) 10 個 (400g)	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	1 回※

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数 : 3 回以内 (育苗箱散布は1回以内, 本田では2回以内)

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数: 2 回以内